

## 第 15 回 教育支援のための FD ワークショップ 授業応答システム（クリッカー）の活用方法を考える

授業応答システム（クリッカー）は、授業者と学習者の双方向コミュニケーションを可能にするツールのひとつです。学生一人一人がカード型の端末を持ち、授業者からの発問に対して端末を使って多肢選択式で回答します。それぞれの選択肢を選んだ学生の割合や人数がその場で教室スクリーンに表示されるので、どの程度の数の学生が正しく正解を選べるかがすぐに分かり、授業の理解度を確認しながら授業を進めることができます。また、「割りばしを使うことに賛成か反対か」といった問いかけへの賛否を問うて、議論を始めるきっかけにすることなども可能です。現在、本学の全学共通教育では Turning Point というクリッカーを使うことができます。

授業応答システム（クリッカー）を動かすソフトウェアも改良を重ねており、現在は Mac でも利用しやすくなっている他、MS の Power Point を使わずにレジメや HTML 画面を見せながら進めるような授業でもノート PC さえあれば活用することができるようになっており、使いやすさが向上しています。

第 15 回 FD ワークショップでは、Turning Point 販売元の KEEPAD 社から講師にお越しいただき、具体的なクリッカーの使い方を考えながら習得したいと思います。お忙しい中とは存じますが、是非ともご参加いただけましたらと思います。よろしくお願いいたします。

日時：2015 年 5 月 29 日（金） 13 時 00 分から 14 時 30 分（90 分間）

場所：全学共通教育棟 2 階会議室

講師：キーパッド・ジャパン 玉井智子氏

当日は、KEEPAD 社からの説明の後、参加者一人一人の授業で使う「双方向プレゼンテーション」の作成作業もしたいと思います。ご参加いただける方は、次のものをご用意いただくと便利かと思います。

- ① 授業で学生に提示する資料（パワーポイントやワードファイル、など）の入ったノートパソコン
- ② ①のノート PC に、こちらのサイトからソフトウェア (Turning Point) をインストールしておいてください。

<http://www.keepad.com/jp/tp08-downloads.php>

・Mac の方は TurningPoint Anywhere をインストールしてください (Mac 用と Windows 用の違いにご注意ください)

・Windows の方で power point を使われる方は TurningPoint を、使われないかたは TurningPoint Anywhere をインストールしてください (Mac 用と Windows 用の違いにご注意ください)